

京都還暦修学旅行

第三章

最終日

わかれ
誓い
旅立ち



東寺

三日目：別れの朝 新たな旅立ち

2003/11/24 午前08:28
真如山莊玄関にて記念写真
(二日目宿泊者19名全員)



前
列
右
よ
り
家
村
島
村
田
原
大
浦
洋
見
宮
坂
米
久
保
守
川
前
田
後
列
右
よ
り
宮
本
明
名
富
田
藤
川
塩
山
福
山
大
浦
征
子
寺
嶋
森
田
宮
田
米
村
(総勢19名)

東寺の誓い

2003/11/24 午前09:00
京都駅のコインロッカーに荷物を預け足
取り軽く東寺へ急ぐ
道はみちなりにすすめ?・・・とは藤川君



一東寺の象徴
:五重塔一
826年弘法大師の創
建着手以降4度消失
現在の塔は寛永21年
(1644)徳川家光の
寄進により竣工した総
高57mの現存する日
本の古塔中最古の塔



東寺特別拝観料800円

休憩用のベンチを
用意、奉仕活動に
新たないきがいを
みいだす田原君



還暦の誓い新たに記念写真

別れ フィナーレ

2003/11/24 午前11:01:40
京都駅烏丸口にて別れを惜しむ
家村さんと見送る同期の桜・桜・桜



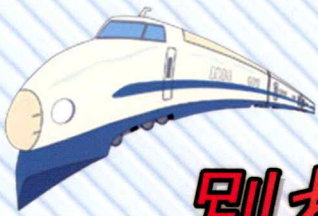
名残を惜しむ福蘭さんふたり

そしてあらたな新しい目旅立ち



♪日本のどこかに
わたしを待っている
ひとがいる♪





別れがたし

2003/11/24 午後12:04
残ったメンバーは別れを惜しみ
さらに行く本願寺
東、西と両方にお祈りする



最後まで参加してくれた大浦夫妻
奥さんが気になりますか？



いよいよさいごの別れ京都駅
また会う日まで
元気でな！



2003/11/24 午後13:00
飛び込んだお店で昼食
はんなりうどんが美味し
かった

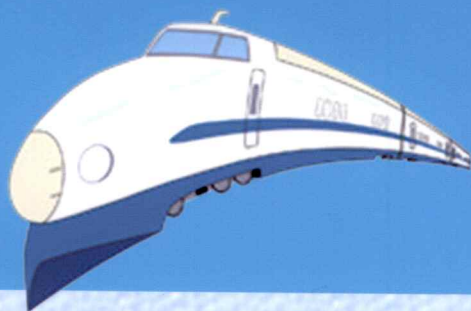
みんなありがとう

京都還暦修学旅行

最終楽章

フィナーレはゆとりのグリーン車で

京都駅→東京



親娘のツーショット



2003/11/24 午後02:47:
可愛い娘さんが京都駅まで
かけつけて富田君最高の
ひととき



今回の旅行時にかさなつたものの
挙式前の重要行事を無事に終えホッとひと安心
ハレの日も近い

まもなく味わう花嫁の父の心境は複雑……



おとうさん
いつも
ありがとう





感動の思い出胸に飲むビール

2003/11/24 午後03:15
ひかり316号
京都駅15:00発にて
グリーン車で飲むビールは
最高！



グリーン車の車中で語る
人生談義

人生は60からが面白い！

「健康でこころゆたかに輝いて
生きよう人生感謝感激」

最高のアイデアル・ビニール傘で大団円



2003/11/24 午後03:18:09
この白いビニール傘が大活躍
最高のアイデアル作品となる
次回の同期会へバトンタッチし
ます



— 一京都還暦修学旅行参加者(25名)—

九州(7名)

塩山捷一
島村勇
田原邦彦
宮坂光
宮田眞
村松伸哉
森田秀典

関西(5名)

上村(小林)静
大浦洋見
大浦(岡村)征子
塩野(坂本)昭子
南方(片山)真由美

東京(13名)

家村(仁田)潤子
寺嶋(永松)美代子
福藺(木山)葉子
堀川(小山)昌子
明名(小池)美智子
米久保(徳川)和子
富田孝作
藤川博道
藤本重成
前田照彦
宮本雅次
守川大吉
米村邦臣

編集・文責
カメラマン

米村邦臣
大浦洋見
前田照彦
宮坂光
村松伸哉



さようなら



発行日
京都旅行
発行人
編集・文責
カメラマン

平成16年2月29日
平成15年11月21日～24日
在京玉高会第14回生同期会
米村邦臣
大浦洋見、前田照彦、宮坂光、
村松伸哉、米村邦臣